

校長室の窓から 131

071021 やった、中庭のブランコが直った!!

長い間使えなくなっていた中庭のブランコの修理が終わりました。

「待っていました！」と言わんばかりに、下学年の子供たちは嬉々とブランコに群がっています。

ブランコの周りに柵がないのですが、ちゃんとルールを守り、少し離れた場所で順番を待っているところがえらいです。

3年生の男の子は、遊び方もダイナミックです。全身を使って大きく揺らすので、身体が飛んでいってしまわないかハラハラ。心配になるほどです。

その3年生男子が、「手が痛くなった」と、手のひらを見せにきてくれました。ギュッとくさり握ったからでしょうか、手のひらが少し赤くなっていました。そのうち豆ができ、知らず知らずのうちに、握力も付いていくことでしょう。

自分も子供の頃、ブランコや鉄棒、雲梯で力いっぱい遊んで手を豆だらけにしていたなあと昔を思い出し、微笑ましい気持ちになりました。

屋外に出て、太陽の光を浴びて遊ぶことは、身体を強くするためにとても良いことです。

中太っ子たち、ぜひこれからも、安全に気を付けながら、元気に遊んでくださいね。



愛と信の仲よし

中太閤山小学校長 堀かおり